

## 白神自然環境研究所教授会議事要旨

日 時：平成29年11月24日（金）10時20分から11時45分  
場 所：総合教育棟1階 共用会議室  
出席者：檜垣所長，石川副所長，殿内，本多，山岸，東，丹波，松山，石田，上條  
欠席者：大高（委任状提出），中村  
事 務：粕谷，肥後

議事に先立ち，所長から10月26日開催の教授会議事要旨（案）の確認が行われ，承認された。

### 【審議事項】

#### 1 農学生命科学部への移行対応について

檜垣所長から，資料1-1は，11月9日（木）開催の白神自然環境研究所学部移行WGメモであり，本教授会では下記4つの事項について審議したい旨の説明があった。

##### 1) 規程改正及び組織体制について

各種規程等の改正については，1月教授会で審議，2月教授会で承認の方向で進めていきたい旨の説明があり，了承された。

##### 2) 執務・研究スペースの確保について

西目屋村にある旧津軽ダム工事事務所跡地の倉庫が，執務・研究・標本スペースとしての使用が可能かどうか視察してきたことを受け，標本スペースについては，平成31年度からの当該施設への移転を念頭に，平成30年度も引き続き自然情報室（レンタルラボ624号室）の使用申請を行いたい旨の説明があり，了承された。

##### 3) ひろだい白神レーダーの移管について

WGでは，農学生命科学部には気象を専門とする教員がいないこと，また当該データを活用できる教員もいないことから，農学生命科学部では引き受けできないとの意見があったことについて，説明があった。もともと本レーダーの設置は，理工学研究科寒地気象実験室が関係していることもあり，当初の設置契約内容，現在どのような不具合があるのか，予算執行状況を精査し捻出できるのか等々検討材料を整理した上で，理工学研究科との交渉に臨むべきとの共通認識に至った。

##### 4) 協力（旧兼任担当）教員の依頼・推薦について

研究所のミッションは継続していくこととなるため，現在兼任担当教員となっている教員には，引き続き新運営委員会の協力教員になってもらいたいこと，農学生命科学部や他学部の教員への拡充も必要があればお願いしたい旨の説明があり，了承された。

### 【報告事項】

#### 1 所長報告

所長から，資料2-1～2-3に基づき，概略次の事項について報告があった。

##### (1) 企画戦略会議

- ①外国人留学生受け入れ、学生の留学・海外派遣にかかる現状分析・課題等
- ②H28年度にかかる業務の実績に関する評価結果（原案）
- ③第三期中期目標・中期計画及びH29進捗状況

④若手教員の採用促進

⑤財務健全化計画 第3期中期目標・中期計画，H29年度の進捗状況の確認

(2) 教育研究評議会

①研究活動の不正行為に関する調査結果

2 平成29年度事業計画について

専任担当教員から，資料3に基づき，一部記載漏れがあったことに加え，追記事項があれば連絡いただくよう依頼があった。

3 シンポジウムの開催について

専任担当教員から，12/11（月）開催する本シンポジウムについて，既に関係外部機関や学内に向け周知を図っていること，当日は大型バスの送迎があること等，開催に向けて準備を進めている旨の報告があった。

4 クマ対策について

副所長から，現状は，これまで報告してきたとおり，今後春の開園は，対策をとった上で，一般開放する予定である旨の報告があった。

5 総合文化祭における今後の展示方法について

副所長から，次年度は，学生と協力しつつ「自然史展示」の構成として企画していきたい旨の報告があった。

6 その他

兼任担当教員から，観察園の閉園時期について，砂子瀬ゲートの冬季閉鎖時期が例年閉園時期の11月30日以前となっているが，今後観察園の閉園時期を早めることはあるのかとの照会があったが，ゲート閉鎖時期以降も一般来訪はできないにしろ，利用する教員はいるため，当面は現状どおりとすることとした。

所長から，次回教授会の日程については，構成員の週間スケジュールを勘案し，今後は原則第4金曜日の10：20からとしたい旨の提案があり了承された。

〈今後の予定〉

12月22日（金）10：20～

1月26日（金）10：20～

※2月並びに3月については，あらためて日程調整することとした。

以上